

一般社団法人 薬学教育評価機構

< 2025年度 >

事業計画 および 予算

## 2025年度事業計画

(2025年4月1日～2026年3月31日)

定時社員総会は対面とする。理事会、運営委員会及びその他の会議は、評価事業に関わる会議を除き、原則としてオンライン形式で行う。

### <管理・運営関連>

#### 1. 定時社員総会

定款に準じ、2025年度定時社員総会の開催（案）

形式： 対面による総会とする。

日時： 2025年6月19日（木） 15時～17時

場所： 日本薬学会長井記念館 地下2階 長井記念ホール

議案： 事業報告、決算報告、監査報告及び役員改選

#### 2. 理事会

定款に準じ、年間3回程度開催（2025年5月、11～12月、2026年3月）

役員改選年度にあたり、役員選挙開催の連絡および新理事候補推薦のため理事会を開催する事もある。

#### 3. 運営委員会関連

委員会は原則隔月に開催（年間6回程度）

(1) 理事会での審議事項の整理と素案の作成

(財務担当)

(2) 予算・決算案の作成

(総務担当)

(3) 役員改選

(2025年6月任期満了)

(4) 機構の各種規則の改訂

(5) 広報活動（ホームページ（HP）更新）

ア. HPリニューアル作業部会を設置

イ. HPリニューアル

ウ. HP用6年制薬学教育に関するインタビューの実施

エ. パンフレットの改訂を検討

- (6) 評価管理システムの保守（改修計画、年次計画の立案、WG設置等）
  - (7) 評価事業に対する支援体制の検討
    - ・特別研究員の体制について方針決定
4. 自己点検・評価委員会/年間3回程度開催（オンライン会議で実施）
- (1) 自己点検・評価の実施
  - (2) 中間まとめの公表
  - (3) 受審大学及び評価実施員に対するアンケートの実施
5. 薬学教育質保証委員会/年間数回開催（オンライン会議で実施）
- (1) 薬学教育質保証の実施方法の企画
  - (2) シンポジウム、ワークショップの開催
  - (3) 受審大学に対する面談

## <評価事業関連>

1. 「評価審査」の実施（総合評価評議会、評価委員会）
- 評価事業に関わる会議は対面（総合評価評議会1回、評価委員会1回・ハイブリッド2回、チーム会議1回）、オンライン会議、あるいはメール会議で実施
- (1) 「本評価」
- 2024年度を評価対象年度とする13大学の第三者評価を実施
- 2025年度受審大学：
- 愛知学院大学、岩手医科大学、大阪大学、高崎健康福祉大学、帝京大学、東京大学、長崎大学、長崎国際大学、日本大学、北海道科学大学、明治薬科大学、安田女子大学、立命館大学
- (2) 「提言に対する改善報告書」の審査
- 2021年度に本評価受審した3大学：
- 岡山大学、日本薬科大学、福山大学
- (3) 「なお書きに対する改善報告書」の審査
- 2021年度または2022年度に本評価を受審した大学のうち、「なお書き」に対する改善報告を提出する2大学：
- 岡山大学、同志社女子大学

2. 第2期評価のための評価実施員の養成（評価委員会）

日程 2025年11月初旬から2026年1月初旬

概要 第1部 オンデマンド動画視聴※/オンラインSGD/評価所見の作成

第2部 評価チーム報告書案の作成（オンラインSGD）

第3部 発表会と全体討議、総評、講演（オンライン）

※評価実施員の養成と評価基準の周知徹底を目的とする研修会を1回開催し、30名程度の評価実施員候補者（大学、実務者）を養成する。

※機構アドバイザー山田勉氏・評価委員会委員長の講演ビデオと作業資料の作成・配布、オンライン研修会で実施予定

3. 第三者評価実施のための関係者への説明会の開催（評価委員会）

(1) 2026年度評価実施員説明会の開催（オンライン）

日程：2026年3月下旬予定

(2) 2027年度に第三者評価を受審する大学を対象とした説明会の開催（オンライン）

日程：2026年1月下旬予定

4. 基準・要綱の検討（基準・要綱検討委員会）/年間6回

5. 「薬学教育（6年制）評価」結果報告書の作成

2024年度「薬学教育評価 評価報告書」を作成

・HPに掲載

・電磁ファイルとして関係機関に配付

6. 薬学教育評価ハンドブックの改訂（評価委員会）

・第2期の評価基準による評価事業の状況に基づきハンドブックの改訂

・HPにPDF版を掲載

## 2025年度 予算

<収入の部（単年度）>

※1・※2の按分について：[会費収入：手数料収入＝管理費：事業費＝61：39]

科目		2025年度	2024年度	2024年度	参考
大科目	中科目	予算額（円）	着地見込額（円）	予算額（円）	
<b>会費収入</b>					
	入会金	0	900,000	900,000	
	年会費	66,500,000	66,500,000	66,500,000	正会員：80大学（会費各80万円 小計6,400万円）、 3団体（80万円/社員 小計240万円）、賛助会員10万円
<b>事業収入</b>					
	評価手数料	42,900,000	36,300,000	36,300,000	本評価手数料330万円×13大学、 ※消費税込
雑収入	雑収入	0	0	0	
合計		109,400,000	103,700,000	103,700,000	

<支出の部>

科目		2025年度	2024年度	2024年度	参考
大科目	中科目	予算額（円）	着地見込額（円）	予算額（円）	
<b>事業費</b>					
	(人件費)	40,630,599	42,313,095	40,744,000	
	※1給与	33,000,000	35,291,537	33,000,000	事務職員（4人）嘱託職員（2人）残業代を含む給与
	※1労務関連福利	5,000,000	4,769,477	5,000,000	法定福利費、職員労働保険料 実績ベース
	※1交通費	700,000	778,860	1,000,000	事務職員（4人）嘱託職員（2人）
	※1福利厚生費	99,000	99,000	44,000	事業所健診6人 実績ベース
	※1退職金引当金	1,831,599	1,374,221	1,700,000	事務職員（4人）嘱託職員（2人）
	(本評価)	32,756,560	28,184,984	30,110,527	2025年度本評価13大学、基準要綱・検討委員会
	研究員・アドバイザー謝金	7,600,000	7,244,618	7,350,000	特別研究員5人（基本月10万円）アドバイザー2人（基本月5万円） 追加40万円
	研究員交通費	1,000,000	1,067,618	937,000	特別研究員5人
	評価者謝金	10,685,960	9,825,760	9,849,827	① 評価委員会（16人、7回）、チーム会議（本評価4人、3回）、 ② 訪問調査（2泊3日、調査は2日）、 ③ 実施員説明会：（本評価3回分割実施）、 ④ 正副委員長会議：5回、 ⑤ 総合評価評議会（15人、5回） ⑥ 基準要綱・検討委員会（13人、6回） 【再評価を抜く、評価委員会への主査の人数、回数などを変更。】
	評価者旅費・交通費	10,858,000	7,477,300	9,461,100	① 評価委員会(16人6回)（オンライン3回）、（対面1泊2日3回）、 ② チーム会議（第1回対面、オンライン2回）、 ③ 訪問調査（13大学 対面）、 ④ 実施員説明会（4回、委員長、研究員、事務 オンライン5回） ⑤ 正副委員長会議（4人、研究員、事務、オンライン5回） ⑥ 総合評価評議会(15人、5回) オンライン3回、1回メール会議、 ⑦ 受審大学説明会（委員長、4回、事務4、オンライン） ⑧ 基準要綱・検討委員会（13人、6回） 【再評価を抜く、評価委員会への主査の人数、回数などを変更。】
	会議費	1,300,000	1,261,308	1,300,000	評価委員会（4回）+チーム会議（13回）
	製本費	250,000	245,780	150,000	評価委員会等で使用する資料（評価結果報告書）の製本代、 文科・厚労省送付用CD作成費
	評価システム保守費	825,000	1,062,600	825,000	評価管理システム年間保守費用 年初1回払い
	TV会議システム	237,600	0	237,600	リモート会議システムZoomのアカウント年間契約金 （4ライセンス）リコー社 年初1回払い
	(事務費)	6,023,012	6,603,714	6,677,612	
	※1賃借料	3,353,012	3,287,490	3,353,012	事務所の賃料+共益費(39%)
	※1光熱費	100,000	86,976	96,000	光熱費の月平均×12カ月(39%)
	※1印刷費	300,000	319,466	295,000	印刷費の月平均×12カ月（39%） ① リコーコピー機 パフォーマンス料金 ② リコーコピー機 新規リース契約 月32,340円×39%

※1 手数料	320,000	296,182	320,000	銀行振込手数料の月平均×12ヶ月（39%）
租税公課	1,950,000	1,650,000	1,650,000	評価手数料への消費税（簡易課税）
減価償却費	0	963,600	963,600	評価管理システム（495万円）の減価償却費は2024年度終了

管理費		37,181,458	32,796,884	28,828,669	
(人件費)		17,806,000	16,804,938	14,864,003	
※ <sup>2</sup> 給与		16,000,000	14,927,984	12,860,000	事務職員(1人)嘱託職員(3人)給与(含む残業代) : 61% 実績ベース+パート1人分の給与。
※ <sup>2</sup> 労務関連福利		1,250,000	1,216,646	1,260,000	法定福利費、雇用保険・社会保険料
※ <sup>2</sup> 福利厚生費		66,000	66,000	88,000	健康診断 職員(1人、嘱託3人) 各16,500円X4名
※ <sup>2</sup> 交通費		400,000	462,270	510,000	事務職員(1人:100%、嘱託3人:100%) : 通勤定期代等
退職金引当金		90,000	132,038	146,003	事務職員(1人:100%、嘱託3人:100%) : 61%
(委員会関連)		1,200,000	1,020,121	1,200,000	社員総会、理事会、運営委員会
謝金		500,000	93,551	700,000	HP見直し作業部会4回 5名分(予算20万円) 自己点検・評価委員会:4回、教育質保証委員会(5回)、
旅費交通費		250,000	354,864	200,000	社員総会(関係理事、監事2人)、監事監査(監事2人) 往復4万円x5名(担当理事3名+監事2名) 自己点検・評価委員会、基準・要綱検討委員会(13人、6回)、 薬学教育質保証委員会(5回)
会議費		450,000	571,706	300,000	① 社員総会 日本薬学会長井記念館大ホール 15万円 ② 理事会・運営委員会会議室
(薬学教育質保証事業)		200,000	66,822	0	
ワークショップ開催費		0	0	0	オンライン開催により会場費用無
WS謝金		200,000	66,822	0	WS検討・実施謝金 1回
WS旅費・交通費		0	0	0	オンライン開催により 無
(広報費)		5,230,000	603,240	1,142,000	HPリニューアル関連
サーバー費用		200,000	0	154,000	評価管理システム、HPサーバー年間使用料、HP増設
HP保守費		4,330,000	563,640	330,000	① ホームページの年間保守費用(ガルベ社) 48万円 ② HPリニューアル(サイエンス・グラフィクス社) 115万円+270万円 (本来は資産計上し、減価償却。定額法による均等償却)
パンフレット作成		0	0	0	2023年度および2024年度は作成せず
ハンドブック作成		200,000	0	200,000	説明会の製本費用(2020年度以降HPからダウンロードも可能)
広報費		500,000	39,600	458,000	① 6年制薬学ガイド@200円x100冊、 ② インタビュー実施 44万円。
(事務費)		12,745,458	14,301,762	11,622,666	
※ <sup>2</sup> 賃借料		6,104,046	6,104,046	5,875,531	事務所の賃料+共益費(61%) 2024年度賃料改定済み
※ <sup>2</sup> 光熱費		200,000	161,492	204,120	光熱費の月平均x12ヶ月(61%) (電気代等 共立管財からの請求)
通信費		1,000,000	901,037	1,050,000	① 通信関連(インターネット・OCN・電話代)、 ② 送料(宅急便・郵便局 総会、役員選挙) ③ Dropbox年間14アカウント契約を追加2A/C @2万円
※ <sup>2</sup> 印刷費		500,000	593,169	500,000	印刷費(複合機のリース料+コピー用紙、等)の月平均x12ヶ月(61%)、 適合証印刷費
消耗品費		1,600,000	3,034,576	110,000	① Zoom会議用 ヘッドホンセット、PCキーボード、PC部品 ② 加湿器4台 計8万円 ③ 電子レンジ 2万円
※ <sup>2</sup> 手数料		200,000	161,904	781,870	BizStation手数料等(振込等手数料は月平均x12ヶ月(61%))
渉外費		10,000	0	10,000	
租税公課		62,400	38,700	48,133	償却資産税+印紙税
保険料		200,000	200,496	196,000	損保ジャパン・サイバーセキュリティ保険(例年通り) ・訪問調査傷害保険 2024年度は11チーム⇒13チームへ

	諸謝金	2,800,000	2,973,850	2,778,000	① 社労士：（12ヶ月）月額3万から5万へ改訂。 ② 税理士：基本料、決算時報酬、年末調整、給与支払報告書、 支払調書・法定調書作成、償却資産申告書作成、マイナンバー委託
	図書費	50,000	43,481	50,000	薬学教員名簿、日本病院薬剤師会会員名簿など
	減価償却	19,012	19,012	19,012	耐火金庫の減価償却（定額法、2030年度末まで）
	法人税等	70,000	70,000	70,000	法人住民税 均等割
	支出小計	116,591,628	109,898,676	106,360,808	
	予備費	予備費	0	0	0
	支出合計	116,591,628	109,898,676	106,360,808	
	収支差額	-7,191,628	-6,198,676	-2,660,808	
☆	(HP及びITリニューアル関連を除く場合)	-2,681,628			

参考： 対前年比 大きな動き

部門	主な項目	概算 万円
収入の部	本評価手数料 11大学から13大学へ	<b>660</b>
	入学金 減収	<b>90</b>
支出の部	HP リニューアル関連	<b>385</b>
	IT リニューアル関連 (リース料 月5.5 x 12か月)	<b>66</b>
	差額	<b>119</b>